

2015年3月期 第2四半期決算説明会

株式会社アイネット

2014年11月20日

東証1部
証券コード 9600

次第	プレゼンター	所要時間
はじめに	執行役員経理部長 内田 直克	約10分
第2四半期業績概要		
業界環境・ 当社グループの状況	代表取締役社長 梶本 繁昌	約20分
通期業績予想		
質疑応答		



1. はじめに（会社概要）

2. 第2四半期業績概要

3. 業界環境・当社Grpの状況

4. 2015年3月期通期業績予想

inet 会社概要(2014年9月30日現在)

- 商号 株式会社アイネット
- 設立 1971年4月22日
- 本社 横浜市西区みなとみらい3-3-1
- 資本金 3,203百万円
- 代表者
代表取締役会長 池田 典義
代表取締役社長 梶本 繁昌



- 子会社
株式会社ISTソフトウェア
株式会社アイネット・データサービス
- 社員数 1,342名(連結)
898名(単独)
- 事業所／支店／データセンター
東京事業所 札幌支店、仙台支店、中部支店
大阪支店、中四国支店、福岡支店
第1データセンター、第2データセンター





1. はじめに（会社概要）

2. 第2四半期業績概要

3. 業界環境・当社Grpの状況

4. 2015年3月期通期業績予想

inet 2015年3月期第2四半期業績概要(連結)

(単位:百万円・%)

	2014年3月期-2Q		2015年3月期-2Q		前年同期比
	金額	比率	金額	比率	増減額
売上高	11,135	100.0	11,141	100.0	+5
売上原価	8,396	75.4	8,506	76.4	+110
売上総利益	2,739	24.6	2,634	23.6	△104
販管費	1,902	17.1	1,953	17.5	+51
営業利益	836	7.5	681	6.1	△155
経常利益	753	6.8	658	5.9	△95
税引前利益	785	7.1	655	5.9	△129
四半期(当期)純利益	456	4.1	395	3.5	△61

inet サービス区分別販売実績・営業利益(連結)

(単位:百万円)

	2014年3月期-2Q		2015年3月期-2Q		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
					金額	金額
情報処理サービス	4,370	423	4,473	318	① +103	△104
(営業利益率)	—	9.7%	—	7.1%	—	△2.6P
システム開発サービス	6,464	395	6,362	346	② △101	△48
(営業利益率)	—	6.1%	—	5.4%	—	△0.6P
システム機器販売	301	18	305	16	+4	△2
(営業利益率)	—	6.2%	—	5.3%	—	△0.9P
合計	11,135	836	11,141	681	+5	△155
(営業利益率)	—	7.5%	—	6.1%	—	△1.4P

(主な要因)

- ①売上はコロケーションサービスの大口契約終了に伴い一部減少、一方でクラウドサービス・SS向け計算業務が好調で増加、利益面は新データセンターの償却費用が影響
- ②製造業及び金融業向けは増加したが、前期あった放送／出版向け大型案件の収束が影響

(注)営業利益については当社独自の簡便法で作成しており、数値は参考値(目安)とさせていただきます。

inet 貸借対照表(連結)

(単位:百万円・%)

	2014年3月期末		2014年9月期末		前期末比
	金額	構成比	金額	構成比	増減額
流動資産	7,645	31.2	7,506	30.6	△138
固定資産	16,869	68.8	17,057	69.4	+188
繰延資産	—	—	—	—	—
資産合計	24,514	100.0	24,564	100.0	+49
流動負債	5,734	28.3	5,497	22.4	△237
固定負債	8,208	32.3	7,572	30.8	△635
負債合計	13,942	60.6	13,069	53.2	① △872
純資産	10,571	39.4	11,494	46.8	② +922
負債・純資産合計	24,514	100.0	24,564	100.0	+49

(主な要因)

①有利子負債の減少△1,059百万円(短期借入金△522百万円、長期借入金△537百万円)

②内部留保および退職給付の係る会計基準変更により増加

inet キャッシュ・フロー計算書(連結)

(単位:百万円)

	2014年3月期-2Q	2015年3月期-2Q	前年同期比
	金額	金額	増減額
営業活動によるキャッシュ・フロー	234	① 1,524	1,290
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,831	△172	1,659
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,607	② △1,385	△2,992
現金及び現金同等物の増減額	10	△32	△43
現金及び現金同等物の期首残高	2,474	2,183	△291
現金及び現金同等物の期末残高	2,485	2,150	△334

(主な要因)

①利益および償却等による獲得 +1,341百万円

②長期借入金の減少537百万円(借入300百万円/返済837百万円)、短期借入金の減少522百万円



1. はじめに（会社概要）

2. 第2四半期業績概要

3. 業界環境・当社Grpの状況

4. 2015年3月期通期業績予想

■国内IT市場

- 国内ITサービス市場
金融や政府／公共など大型のシステム構築案件が好調で前年比2.8%増加

- 国内データセンター市場
クラウド普及により、2013年から37%拡大、2018年に1.2兆円へ

※市場環境は拡大傾向で推移

プライベートクラウド市場

18年国内市場3.7倍

ICD予測

日経産業新聞14/10/1

18年データセンター市場

37%拡大、1兆2315億円

民間投資 国内、クラウド普及

日経産業新聞14/10/2

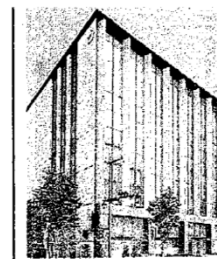
ITサービス
国内今年予測
2.8%成長
システム構築好調

日経産業新聞14/10/22

■ITトレンド

⇒企業の景況感改善により
IT投資への意識するポイントが「業務コスト削減」から
「売上増大」や「顧客サービス向上」などビジネス指向に変化
「モバイル」や「ビッグデータ」がキーワード

- データセンタービジネス／クラウドサービス
 - データセンター市場拡大を背景に受注獲得
 - データセンターのアライアンス推進
⇒ DR案件や中部地区での需要取り込みを見据え、(株)電算のデータセンターをinet east®として活用
- SS処理サービス関連(注)SS=ガソリンスタンドのこと
 - 大規模特約店へサービス提供開始
 - 債権保証／非対面決済は拡大中
- データセンター＋プリント／メーリング
 - 「個人情報」と「紙の発送」の組み合わせで差別化
⇒ **自治体**向け大型案件の受注獲得下期稼働開始へ



IT(情報技術)サービスを2015年1月に開設する。首都圏と北海道の既存センターとデータを持ち合って顧客のBCP(事業継続計画)を支える「クラウドストレージサービス」も始める。アイネットはシステム開発の電算が持つ長野県内のデータセンター内に区画を設ける。サーバー

長野にデータセンター

アイネット 顧客のBCP支援

日経産業新聞14/10/3

■ 金融業関係

- 銀行やクレジット会社など金融業向けシステム開発伸長
- ABCシステムで新規開拓

(システム開発～DC・クラウドに展開を図る)

■ 製造業・流通業関係


- 自動車・ハウスメーカー・小売流通で案件増加

■ 制御／防衛／宇宙分野

- 医療、防衛関連は引き続き堅調
- 宇宙分野は本年度過去最多の打ち上げに伴い、多数のプロジェクトに参画
- 政府は安全保障面で活用拡大の方針

準天頂衛星を現行計画4機⇒7機に修正

宇宙機器産業の市場規模を10年で5兆円を目標に掲げ産業育成

	今年度上期	今年度下期
石油業 販売店含む		
金融業 その他金融業		
製造業 制御・宇宙		
データセンター サービス		
クラウド サービス		



1. はじめに（会社概要）

2. 第2四半期業績概要

3. 業界環境・当社Grpの状況

4. 2015年3月期通期業績予想

（単位：百万円・％）

	2014年3月期2Q		2015年3月期2Q		前期比	2015年3月期		進捗率
	金額	比率	金額	比率	増減額	金額	比率	
売上高	11,135	100.0	11,141	100.0	+5	23,650	100.0	47.1
売上原価	8,396	75.4	8,506	76.4	+110	17,850	75.5	47.7
売上総利益	2,739	24.6	2,634	23.6	-104	5,800	24.5	45.4
販管費	1,902	17.1	1,953	17.5	+51	3,920	16.6	49.8
営業利益	836	7.5	681	6.1	-155	1,880	7.9	36.2
経常利益	753	6.8	658	5.9	-95	1,760	7.4	37.4
当期(四半期)純利益	456	4.1	395	3.5	-61	1,050	4.4	37.7

（単位：百万円・％）

	2014年3月期		2015年3月期		前期比
	金額	比率	金額	比率	増減額
売上高	22,528	100.0	23,650	100.0	+1,122
売上原価	17,117	76.0	17,850	75.5	+733
売上総利益	5,411	24.0	5,800	24.5	+389
販管費	3,747	16.6	3,920	16.6	+173
営業利益	1,664	7.4	1,880	7.9	+216
経常利益	1,561	6.9	1,760	7.4	+199
当期純利益	901	4.0	1,050	4.4	+149
1株当たり利益(円)	63.7	—	71.2	—	+7.5

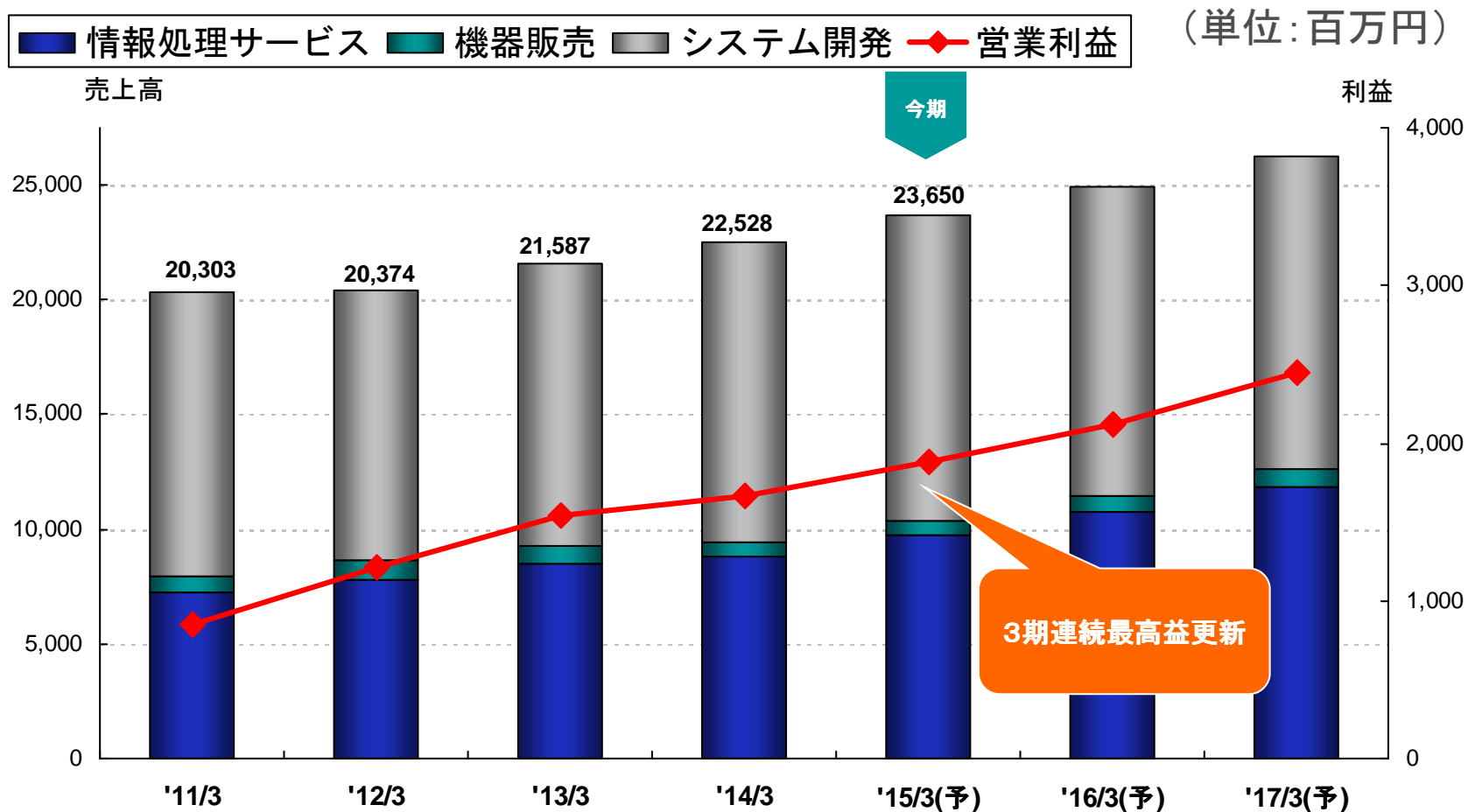
前期に引き続き過去最高の営業利益を更新、経常利益も過去最高益を更新

inet サービス区分別 売上・営業利益予想(連結)

(単位:百万円)

	2014年3月期		2015年3月期		増減額	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
情報処理サービス	8,783	806	9,700	946	+917	+140
(営業利益率)		9.2%	—	9.8%		
システム開発サービス	13,063	820	13,260	906	+196	+86
(営業利益率)		6.3%	—	6.8%		
システム機器販売	681	38	690	27	+9	△10
(営業利益率)		5.6%	—	4.0%		
合計	22,528	1,664	23,650	1,880	+1,122	+216
(営業利益率)	—	7.4%	—	7.9%	—	+0.6%

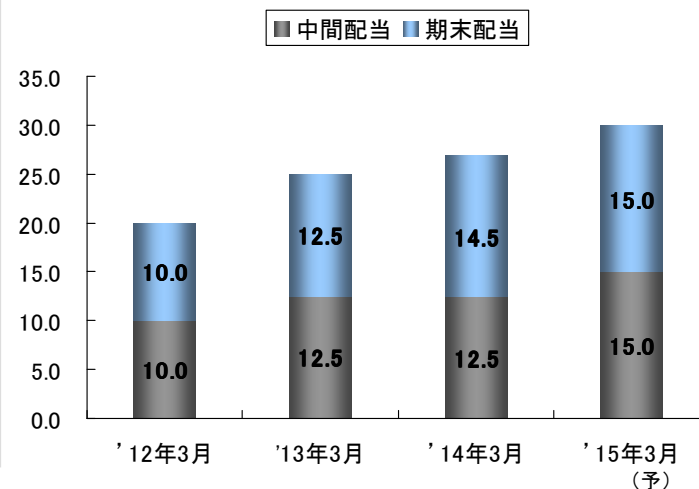
(注)営業利益については当社独自の簡便法で作成しており、数値は参考値(目安)とさせていただきます。



	'11/3	'12/3	'13/3	'14/3	'15/3(予)	'16/3(予)	'16/3(予)
ストックBiz売上高	7,252	7,802	8,487	8,783	9,700	10,740	11,860
ストックBiz構成比	35.7%	38.3%	39.3%	39.0%	41.0%	43.1%	45.2%

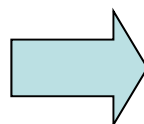
《配当方針》

将来の資金需要に備え
内部留保しつつ
安定配当を継続実施



1株当たり年間配当金の計画

2014年3月期
27.00円
中間(12.50円)
期末(14.50円)



2015年3月期(予定)
30.00円
中間(15.00円)
期末(15.00円)

本日はご多用中にもかかわらず
説明会にお越しいただき誠に
ありがとうございました。



当資料は現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想数値と異なる場合がありますことを、予めご承知頂きますようお願い申し上げます。

当資料に掲載されているサービスおよび商品などは、株式会社アイネットあるいは各社の登録商標または商標です。

お問い合わせは、下記連絡先までお願い致します。

企画本部 経営企画・IR部 伊藤、杉岡

TEL 045-682-0808

E-Mail infoir@inet.co.jp

URL <http://www.inet.co.jp>